

コンクリート圧送作業に関するチェックリスト(計画, 圧送機器の事前確認)

事前チェックリスト②  
(計画, 圧送機器の事前確認)

点検日	事前	年 月 日
	当日	年 月 日
点検者 サイン	現場担当者	
	圧送技能者	

No.	チェック項目	事前		当日		補足・コメント
		現場 担当者	圧送 技能者	現場 担当者	圧送 技能者	
1	作業計画書の説明をしたか。説明を受けたか。					
2	作業内容を確認したか。 (施工箇所, 施工数量, スケジュール(休憩含む))					
3	ポンプ運転員は有資格者か。 (登録基幹技能者, コンクリート圧送技能士(1級, 2級), 特別教育終了者)					
4	コンクリートの配合(調合), 使用材料を確認したか。					
5	ポンプの選定は適切か。					
6	配管計画は適切か。					
7	先送りモルタルの種類, 量を確認したか。					
8	先送りモルタルの処理方法を確認したか。 (排出の方法)					
9	配管の洗浄作業の方法を確認したか (水送り, クリーナーボール受け等)					
10	ポンプの洗浄方法を確認したか (洗浄場所, 残コンの処理方法, 手順)					
11	地耐力が確認されている場所であるか。					左記項目 の確認がな されている か?
12	敷鉄板は敷かれているか(堅硬な地盤であるか)。					
13	切土法面から十分な離隔が取れるか。					
14	アウトリガが完全に張り出せるか。					
15	送配電線から安全な離隔が取れるか。					
16	第三者に影響が及ばないか。					
17	計画された配管になっているか。 (ルート, 輸送管の仕様(径, 圧力), 継手の仕様)					
18	曲げ半径の小さい曲り管, 急なテーパ管を配置していないか。					
19	配管は堅固に固定されているか。					
20	高圧が作用する継手部に飛散養生をしているか。					
21	予め閉塞している箇所はないか。					
22	輸送管の肉厚はチェックしたか。 摩耗限界肉厚よりも薄くなっていないか。					摩耗限界肉厚の目安 (標準圧: 1mm, 中圧: 2mm, 高圧: 3mm)
23	輸送管継手部フランジの溶接に異常(亀裂等)はないか。					
24	ドッキングホース, 先端ホースに異常(孔, 傷)はないか。					
25	暑中施工時に日射を遮っているか。 断熱材を巻いたり, 散水を行っているか。					
26	寒中施工時に残水が凍結していないか。 保温材を巻いているか。					
27	①特定自主検査を受けたポンプか。 検査証は備えているか。 ステッカーは貼られているか。					
28	②月例の定期自主検査はなされているか。 検査記録は備えているか。					
29	③作業開始前点検がなされているか。 点検簿は備えているか。					
30	不良箇所は整備証明実施登録会社で修理されているか					
31	ステッカー類は, 明示されているか。 (検査・整備済みステッカー, アウトリガ張出・格納, 先端ホースの長さ, プーム直下作 業の禁止, スクリーンの取扱い, ホッパ緊急停止ボタン, 用途外仕様禁止など)					
32	スクリーンを使用しているか。 スクリーンが開いているとポンプの作動が停止するロック装置がついているか。					
33	ホッパ内アジテートの緊急停止スイッチを確認したか。 緊急停止させる手法を確認したか。					